

## 評価細目の第三者評価結果

### 1 共通項目

#### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

##### Ⅰ-1 理念・基本方針

Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	Ⅰ-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	Ⅰ-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「自然を愛し、未来を切り拓き、逞しく育つ力を培います。」という保育の理念が明文化され、理念に基づく基本方針として、「子どもの発達援助」「子育て支援」「地域の住民や関係機関との連携」「運営管理」の4本柱を掲げ、明文化している。理念・基本方針・保育目標から当園の目指す方向や考え方が読み取れる。</p> <p>理念・基本方針・保育目標は、中長期計画書、事業計画書、保育課程等に明記されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅰ-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	Ⅰ-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	Ⅰ-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針の職員周知については、年度初めの職員全体会議にて事業計画とともに、説明している。また職員必携書であるマニュアルにも明記されており、職員会にて唱和し周知を図っている。</p> <p>利用者周知については、保護者会や行事の際など機会を捉えて文書配布とともに説明し、共に子育てに取り組んでいく姿勢を表明している。また来園者が日常的に目にするように、玄関には大きく掲示し、各保育室にも掲示している。パンフレットやホームページにも掲載し、児童館で配置したり、町内会にお願いしてお便りを回覧板で配布していただいている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

## I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期ニーズ動向を予測し、計画を策定している。民営化して7年が経過したところであるが、計画的に施設・設備整備や環境整備を行ってきた。また職員の人材プラン等の実施を進めてきており、職員の育成や保育の質の向上も次の課題と捉えている。</p> <p>事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、経営状況を分析し、保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、施設の地域性や独自性を反映させて策定されている。一年間で取り組むべき内容を事業計画として策定し、行事、保育サービス、職員体制や研修等が盛り込まれたものとなっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	A・Ⓑ・C
	I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>計画策定にあたっては、園長を中心にして行事、環境、研修など運営全体に渡って検討し、事業計画に落とし込み、年度末までに策定し、職員会議で説明している。各計画の評価・見直しは職員会議でその都度のテーマをもって行い、次期へと反映させている。保護者には年度初め保護者会や行事などの折に説明し、また具体的な計画や活動については園だよりに掲載して周知を促している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>民営化当初から、様々な運営課題が山積する中、地域のニーズに対応し、事業運営に迫られていたため、計画策定について職員参画の下で意見集約を行い、評価・見直し、策定していく仕組みについて未だ確立できていない。この取り組みについて今後の課題として検討されたい。</p>		

## I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・B・C

	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員全体を指導する立場から組織図、職務分掌に役割や責任分担を明文化して職員全員に配布し、職員会や研修において表明し、周知を図っている。</p> <p>法令遵守に努め、研修会にも積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。また根拠法令を織り込んだマニュアルを作成し全員に配布するとともに、職員研修を行い、周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
	I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
	I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長は、職員の質の向上に意欲を持ち、保育の資の向上を図るべく取り組んでいる。例えば、外部研修へ職員を派遣し、その後の報告書を回覧して情報共有を図っている。また園内で公開保育を実施しており、長所や課題を話し合い、認め合い、他の職員の内容や方法を見学することで自己の保育内容を振り返って高める機会となっている。また、運営上の課題を明確化し、改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p> <p>経営や業務の効率化と改善については、会計事務所の指導の下、経営分析を行い、経費節約や効率的な予算執行を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
-----------------------------	---------

II-1-(1)-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・B・C
II-1-(1)-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	Ⓐ・B・C
II-1-(1)-③	外部監査が実施されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育関係の動向については、各種専門誌の購読や所長研修・園外研修等の受講に努め、また市担当課、関係機関、地域団体と連携し、各種の情報収集に努め、職員に周知を図っている。地域との関係は深く、地域のニーズについて子育てサロンの実施など地域の未就園児との交流等を通じて把握している。また児童館、小・中学校、老人会、自治会等と連携を密に行い情報収集している。経営状況については会計事務所の指導の下、経営分析を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## II-2 人材の確保・養成

II-2-(1)	人事管理の体制が整備されている。	第三者評価結果
II-2-(1)-①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・B・C
II-2-(1)-②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>必要な人材に関する具体的なプランについては、必要な人員確保のための採用や職員の教育研修に力を入れている。また外部研修への参加や園内研修を行っている。定員増の計画実現に向けて、確実な人員確保ができるよう無理のない具体的な計画を立案し、人事管理が行われるよう期待する。</p> <p>人事考課は独自に定めた一定の基準と方法に従って自己評価を行い、それを基に実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>人事考課の透明性を高め、人事考課における自己評価がより効果的に機能するために評価項目を工夫し、職員の能力開発に資するものとなるよう期待したい。</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
II-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・B・C
II-2-(2)-②	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：          職員の有給消化率等就業状況のデータを定期的にチェックし、個人面談を設けて就業状況や職員の意向を把握し、必要な改善について検討している。          共済会に加入し、職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>	
<p>Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：          保育課程の中で職員の資質向上や研修についての基本姿勢が明示されている。          職員個々に着目した研修の年間計画が策定されている。様々な外部研修に参加し、また園内研修・公開保育等が実施されている。          研修後はレポートの提出や職員会議等での報告を通して職員全体に周知し、評価・見直しをして次の研修へ反映させている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：          実習生の受け入れについては職員会議で職員教育も兼ねて意義、効果、体制について協議し、実習生の受け入れマニュアルを整備し受け入れを行っている。養成校との連携も密に取っており、子どもにも配慮して実習生の受け入れを実施している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅱ－３ 安全管理

<p>Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
---	----------------

II-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの健康の保持や安全確保のための種々のマニュアルを整備し、職員全員が所持している。また安全確保に係る各種研修の実施やヒヤリハット事例検討を通して職員の意識を高めている。保護者への周知については、メール配信等で行っている。</p> <p>災害時に備えるため、防災マニュアルを整備し、災害時等の訓練を定期的実施する等して災害に備えている。地域と密接に連携し、地域の防災訓練に子どもと共に参加したり、子ども・保護者と共に避難場所まで行き、場所の確認を行う等防災意識を高めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## II-4 地域との交流と連携

II-4-(1)	地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
II-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画に地域社会との連携を位置づけ、地域との関係を大切にしながら地域性を活かした取り組みを行っている。</p> <p>園舎を地域の集会場として開放したり、老人クラブの梅寿会と行事を通じた交流を行っている。また地域の回覧板で行事参加を呼びかけ、地域交流に努めている。園庭開放、図書の貸し出し、子育て相談の実施を通して保育所の機能を地域に還元している。</p> <p>園の行事へのボランティアの申し出や紹介も多く、日本の文化とのふれあいや手品、コーラス、朗読等、豊富なレクリエーションメニューの中から活動の中に取り入れている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－４－（２） 関係機関との連携が確保されている。		
	Ⅱ－４－（２）－① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（２）－② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小学校、子ども相談センター、民生委員、保健センター、子ども・若者総合支援センター等関係機関との連携を密にし、地域の関係機関との定期的な会議を持つ等ネットワーク構築に努めている。またマニュアルに関係機関の説明を記載し、全職員に渡している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「保育園は地域に何が出来るか」を念頭に置き、高齢者センターの訪問、地域の高齢者や未就園児とのふれあい等の実施を通して地域の方々との交流を行っている。保育所長会議への参加や地域の協議会への参加などによりニーズを把握している。</p> <p>地域の集会所が不足しているとのニーズに応じて休日等に園舎の開放実施し、公民館的役割を果たしている。地域の子育てニーズに応じて地域との交流保育、一時預かり、延長保育、子育てサロンを実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

等を整備している。		
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの人権を尊重する保育に重点を置き、「子どもの最善の利益」を常に追求しながら子どもの主体性を尊重した保育の実施に向けて全職員の意識向上に取り組んでいる。</p> <p>様々の事例から具体的に身近なこととして生活習慣や文化、考え方等の違いを認め合い、尊重し合う心を育てている。子どものプライバシー保護について職員研修を実施し、守秘義務は退職後も継続すること等、周知徹底を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上昇に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>行事の際にアンケートを実施して集計し、意見への迅速な対応に努め、改善可能なものは直ぐに取りかかり、時間を要する対応策についてはその理由を記載して知らせている。また送迎時の声かけ、保育参観や懇談会等の機会を捉えて保護者の意向把握に努め、把握した保護者の意見要望を職員会議で検討し、保育の質の上昇に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
	Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>意見については保護者対応マニュアルに沿って職員会議で検討し、速やかに対応している。子ども・保護者との顔の見える関係でありたいという園長の思いから、玄関脇の事務室はオープンに設計されている。玄関には「みんなの声ポスト」が設置されており、送迎時に声かけする等話しやすい関係づくりに努めている。苦情解決の仕組みがあり、担当者、責任者、第三者委員を掲示している。</p>		
改善できる点／改善方法：		



### Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育サービスについて、職員は自己評価を定期的実施し、職員会議で検討され、課題等を職員間で共有して改善に努めている。今年度は第三者評価を受審し、職員の資質の向上を進めている。また保育実践の質の向上のために公開保育も引き受け、研究を深めてきた。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個々のサービスの標準的な実施方法については、個々のサービスに応じた各種マニュアルを作成し、職員周知に努めている。マニュアルの中でプライバシー保護について明文化されている。保育課程については、地域性や当園の独自性を織り込み、検討された保育課程に基づき、子どもの発達を捉えて指導計画を作成し、保育を実施している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		

Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：  サービス実施の記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況が詳細に記録されている。職員会議等を通して記録方法の標準化に努めている。また守秘義務の遵守や個人情報保護の理解については、職員会議や園内研修等で全職員に周知徹底を図っており、全職員で共有できるようにしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

### Ⅲ-3 サービスの開始・継続

Ⅲ-3-(1)	サービス提供の開始が適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：  保育園情報やサービス内容について、ホームページ、パンフレットや入所案内で情報発信し、入園希望者に対しては、十分な説明を行っている。見学や体験希望についても対応している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅲ-3-(2)	サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：        市内の保育所への転所の際は、個別記録書類を送り、子どもの育ちの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に保育所児童保育要録を送付し、保育後も相談が可能であることを説明し、相談に応じている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

### Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：        利用者のアセスメントについては、統一した様式(児童票、健康調査票等)を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズについてアンケート、入所時の面談や保護者懇談会の実施等を通して把握している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：        サービス実施計画の策定は、アセスメントに基づいて子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、保育課程に基づき、地域性や保護者の意向を踏まえて、職員会議で話し合い、指導計画を作成している。指導計画は、職員会議で定期的に評価分析を行い、見直しを行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### 評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

#### 評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

##### Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 岐阜市の保育課程を基本に据え、当園の理念や基本方針に基づき、街中に位置しながらも豊かな自然に恵まれた地域性を活かした当園の目指す保育内容を盛り込み編成している。保育過程の編成について、今後とも継続して職員の全員参画による編成に向けた取り組みに期待する。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 自然に恵まれた環境に立地し、また園庭にも出やすい造りになっているので、保育内容にもその環境を活かしている。たとえば天気の良い日には、できる限り園庭で出たり、公園等に外出したりして、外気に触れるようにしている。また保護者とは送迎時を利用してコミュニケーションを取るよう心がけている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 日常生活習慣について、子どもが自分でやろうとする気持ちを大切に関わっている。また様々な場面（誕生会、夏祭り等）を利用して保育士以外の大人と関わられるような機会を作っている。牛乳パックを利用してコーナーを作る等子どもの居場所を意識した環境作りがされている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（４）３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 生きていくための基本的な身体づくりを目指して、体育遊びを保育内容に取り入れ、また野菜を育て、育てた物を好き嫌いなく食べられるよう食育活動に力を入れている。さらに国際的な多文化交流ができるグローバルな視点を持てるよう英語遊びを保育内容に取り入れている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（５）小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：          小学校の運動会では、園児が参加できる種目が用意されている。また学校を訪問し、一年生と遊ぶ機会も計画されている。キッズトントンでは小学校の調理室を借り、年長児が保護者と参加し、一緒に食べたりしている。小学校の文化祭には園児の作品も出展している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

#### IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
<p>IV-2-（1）生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          園舎の中は木造りの持つ温もりが感じられる。ロッカーの高さや室内にある手洗い場、畳のある遊びのコーナーなど、保育室の中は子どもたちの動きがスムーズになるように配慮されている。子どもの背丈に合わせたタオルかけ、物入れ等安全面にも十分な配慮が行き届いている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（2）子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          外遊びの遊具を子どもたちが片づけやすいように、階段下に種類別にシールを貼り、分類できるように配慮している。戸外の遊具は子どもたちの発達を考慮した固定遊具があり、遊具の下には安全面から人工芝生が敷き詰められている。園庭には柿の木、さくらんぼ、栗、金柑、みかん等四季折々の果物の木があり、目で見て、収穫し食べることも楽しんでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（3）子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          異年齢での散歩や課題遊び、自由遊びを取り入れ、友だちと協力して考えたり、主体的に活動できる場面を設定している。また年長児が生活の中で小さい子をリードして活動できる場を作り、年長児は自信や思いやりが育ち、小さい子も大きくなることへの憧れを抱く等の人格を育てている。今後とも、継続して日々の活動の中に盛り込んで取り組まれたい。また行事の中では保護者、地域の人々と一緒に活動できる機会を作っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（4）子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          梅林公園、檜森公園、児童館など地域の社会資源や自然に恵まれ、また公共施設も身近にあり、バス等を利用して出かけることも多く、季節感を取り入れた遊びを保育に取り入れている。近隣の夏祭りや花餅作りも地域の方と一緒にしている。室内にはイモリなど生き物が観察できるよう環境づくりができています。その中において、今後とも、地域性や四季折々の豊かな自然を活用し、子どもたち</p>	

が感動や情緒面での豊かな経験を深めて、その主体性につなげていく工夫に向けた継続的な取り組みに期待する。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 図書コーナーには新刊の絵本等迅速に取り入れられ、貸し出しを毎週行っている。読み聞かせのボランティアにも来てもらい、お話しを聞く機会を作っている。製作作品等は地域の文化祭やクリスマス、七夕祭りに提供している。運動会では身体表現や鉄棒、マット運動等を保護者等に見てもらい、生活発表会では音楽、リズム表現の発表を披露している。	
改善できる点/改善方法：	

### IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 園独自に自己評価表を作成し、取り組んでいる。自己評価を実施し、その結果を次の改善課題として活かしている。	
改善できる点/改善方法：	

### 評価対象V 子どもの生活と発達

#### V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 子どもにわかりやすい言葉遣いで穏やかに話しかけている。注意する時も感情的にならず話しかけるようにし、子どもの気持ちを受けとめ、対応している。	
改善できる点/改善方法：	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A)・B・C
良い点/工夫されている点： 毎日連絡帳で園と保護者とその子の情報についてやり取りをしている。障害児の部会研修に参加し、職員会等で定期的に話し合いの機会を持っている。今後は時代の要請として、障がい児の対応についてより専門的な知識・技術が求められると考える。継続して、学びを深めるとともに関係機関と定期的にケース検討会議の実施等を通じた関係機関等との連携体制の強化に向けた取り組みに期待する。	
改善できる点/改善方法：	

V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 未満児は保育室を移動する事はないが、3～5歳児は図書室で長時間を過ごし、3～4人になってから未満児と一緒に過ごしている。保育室がゆったりとしているので子どもたちも穏やかに過ごしているとのことである。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

## V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 年間保健計画に基づき、健康に関するマニュアルに沿って健康管理を実施している。送迎時にその日の子どもの健康状態について聞く等保護者と密に連絡を取っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 食について、目で見て、臭いをかぎ、そして味わうことができるように、園庭で採れるさくらんぼ、きんかん、柿の実や種まきをして育てた野菜を給食で食べたりしている。また子どもたちが配膳の手伝いをしたり、自分で食べる量を決めたりしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 月齢による離乳食を調理員と担任で話し合っている。子どもたち一人ひとりに合った量を配膳している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 各健診(内科、歯科、耳鼻科、眼科)や各検査の結果については保護者に知らせて、必要であれば受診してもらい、治療後の確認も行っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

### V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 市のアレルギーマニュアルに沿って対応している。現在は対応の子はいないとのことであるが、特にアレルギー疾患のある未満児の子の受け入れの場合は、ミルクの種類やアレルギー内容について注意を払っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： リフォームにより調理場を底上げし、掃除しやすいシートの床にしたり、食事運搬するワゴンがスムーズに出入りできるよう廊下をバリアフリーに整備された。年3回、環境衛生検査を受け、市と薬剤師会に報告をしている。水質検査についても毎日確認し記録している。衛生管理マニュアルは常に見直し、職員にも周知している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

### 評価対象VI 保護者に対する支援

#### VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 子どもたちが育てた野菜等を家庭に持ち帰り、家で調理してもらうことで、食べてくれるようになったと保護者から好評であるとのことである。またランチデーでは調理を手伝いや季節料理を取り入れることで、保護者からも関心を寄せているとのことである。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 個人懇談会や個別の相談の内容についてはできる限り記録に残し、保育活動に活かしている。無記名式のアンケートを実施し、保護者の思いや要望について改善できる事は保護者に知らせている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 「一日保育体験」として、保育士の援助をしながら、自分の子どもや他の子どもとの様子を見て過ごしてもらっている。また懇談会や保育参加、父親の参加日も設け、園の様子も見てもらっている。</p>	



改善できる点／改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 各関係機関(民生委員、市担当課、子ども若者支援センター)等に相談にのってもらおう等、連携を取っている。虐待マニュアルに沿って対応できるよう研修を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

## 評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

### Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 不審者情報があれば、すぐに知らせを得ることができる。通用門は常に施錠し、モニターでチェックできるようにしている。園庭のフェンスで囲まれているので、不審者がすぐわかるように見晴らしが良い。職員はフェンス周囲に目を配っている。	
改善できる点／改善方法：	

### Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 年間計画や行事案内等について、事前に詳細に知らせている。今後、行事の写真や日常の活動写真等は目のつく場所に掲示し、送迎時に見ていただく等の取り組みの継続について期待する。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 夏祭りや花餅づくりは保護者会が主となり活動しているが、その事前打ち合わせ等には園の部屋を使っていただき、園長や主任も参加している。保護者が主体的に活動できるように協力、援助している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：                      近隣の保育園とドッジボール大会で交流している。また園児たちが入学する複数の小学校とは入学前の事務連絡等で連携を取ったり、近隣の小学校とは運動会に出場する等関わりを持っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	